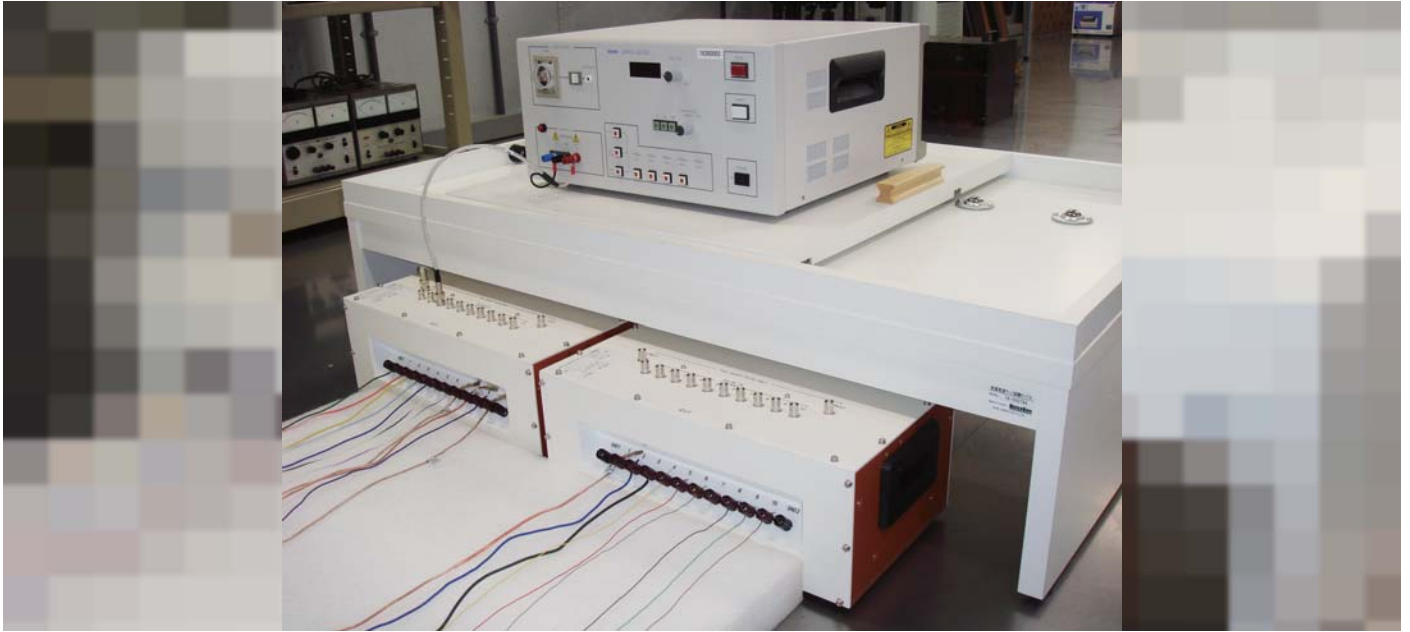


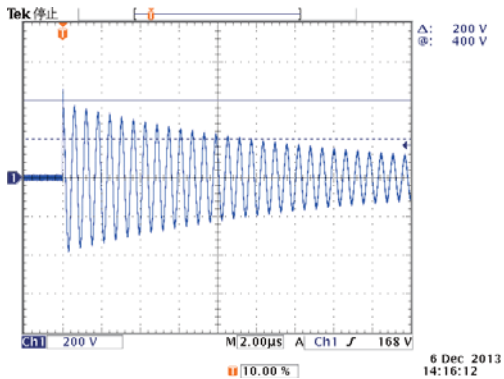
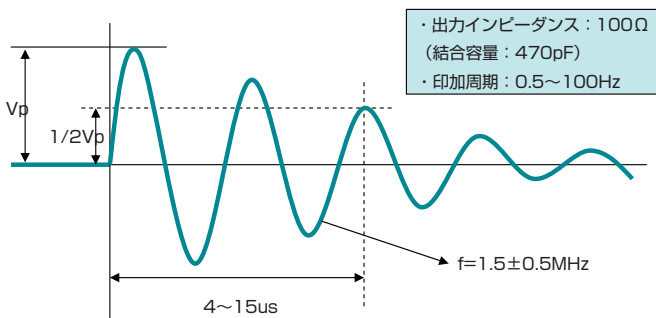
耐高周波サージ性試験

信号ラインまたは筐体(金属筐体の場合)とGND間に減衰振動波および方形波インパルスノイズを印加して、その時の耐性を評価します。

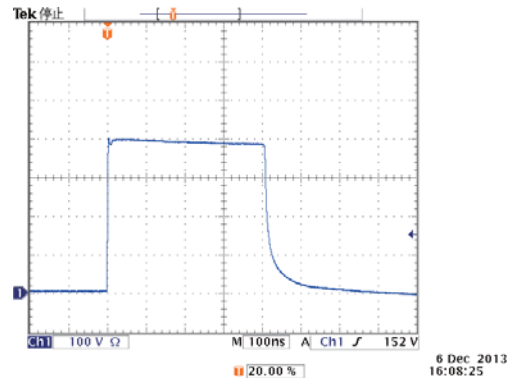
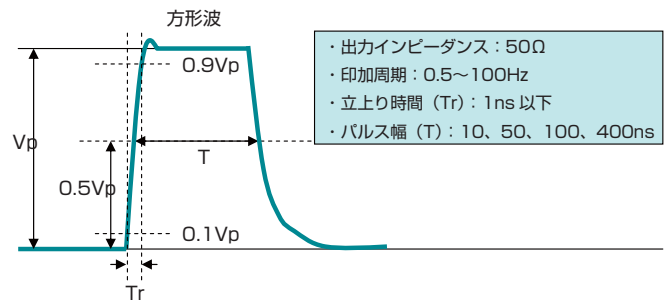


■ 印加波形概略

<バースト波形>



<インパルス波形>



■ どんな試験？

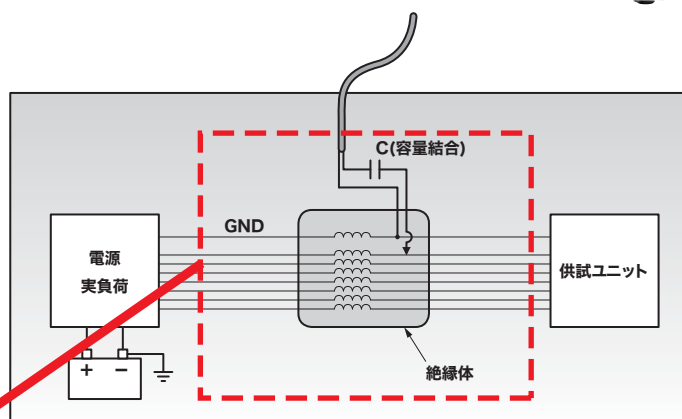
ハーネスをノイズ印加治具に接続し、ノイズ印加を行う試験です。

■ 試験の目的

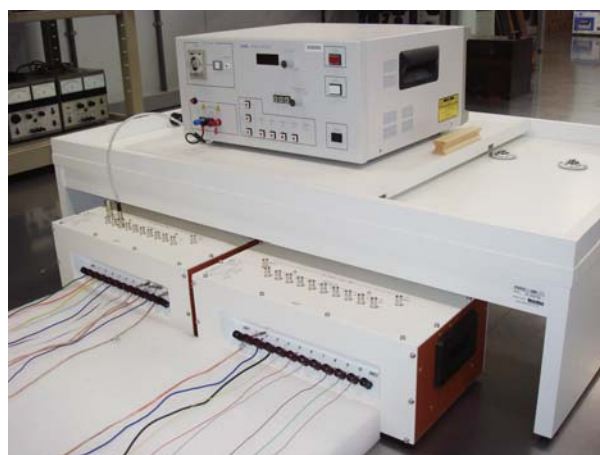
車載電子部品の高周波サージに対する耐性を確認することが目的です。

■ 試験イメージ

ノイズ発生器



試験効率化のためにこの部分を治具化しています。



試験配置例